

藤友



2007
秋号
NO. 364

ご挨拶

負(陰)の現実

人には、人生を生きて行く中で抱かざるを得ない「負」の現実があります。

「親との死別」「いじめに耐えた日々」「両親の離婚」「勉強が苦手だったこと」「容姿に対するコンプレックス」「失恋」「友人の裏切り」「受験の失敗」「就職の失敗」「事業の失敗」「リストラ」「子供の非行」「離婚」「家族の死別」「病気」数えあげれば、きりがなほどの試練が次々とあらわれます。この試練を正面から受け止めて対処することにより、いろいろな真意が見えてくる場合があります。癌という病にかかり、そのことにより家族の絆を再結することが出来たとか、子供の非行により自分の考え方が間違っていたことに気が付いたとか。自分が「癌」という病にかかって、はじめて患者さんの苦しみが分かったというお医者さんの話など、試練に出会ったことにより真意が理解出来る場合があります。その意味では試練は呼びかけであり、人生にとってマイナスだけではないこともあります。

先日、福岡県八女郡星野村の小林さんの「原爆の灯」のことが放映されていましたが、はじめは爆心地の叔父の自宅を訪れた時に、焼跡に残り火が燃えていたので、「懐炉」に移し、「恨み」と「怨念」で保存し、いつか仕返しをする時にこの火を使うという目的で持ち帰ったそうです。しかし年月とともに、戦争という名のもとに、人の命を奪うということが、いかに残酷で理不尽なことか。戦争は二度と起こすことのないようにという心境で「平和の灯」として保存するようになり、晩年は子供達に平和の尊さ、ありがたさを説いてまわり、二度と原爆を使うことのない世界をめざし、子供達に自分の願いを託して、旅立って行かれたそうです。

人生には、いろいろな試練が訪れますが、正面から受け止めて、それを乗り越えて、自分の使命を果すことを教えられました。



平成19年度の第58回、全国労働衛生週間が、平成19年10月1日～7日の一週間、『ここにゆとり からだに余裕 みんなでつくる 健康職場』のスローガンのもと実施され、当社も下記のスケジュールに沿って行いました。週間に伴い今年も、社員やその家族から衛生週間の高揚を図るため、衛生標語、ポスター、習字、バッジの募集を行いました。

(受賞作品は次ページ)

2007/10/1~7 実施事項

- 10月 1日(月) 職場環境改善の日
ミーティング、社内パトロール、通勤途上の路上清掃
- 2日(火) 6S運動推進の日
全員で職場の整理・整頓・清潔・清掃・スマイル・親切運動を推進
- 3日(水) こころとからだの健康づくりの日
スポーツの秋、運動でリフレッシュ、バランスのとれた食生活を実行、こころの健康、上手なストレスのコントロールに努めましょう
- 4日(木) 衛生意識高揚・健康管理の日
健康診断、献血の実施、衛生設備の点検整備
- 5日(金) 衛生教育の日
各現場で研修会開催、作業環境の見直し、美化についての意識の徹底を図る
- 6日(土) 衛生週間反省の日
衛生週間をとおしての反省、今後の取組み方について討議、検討
- 7日(日) 家庭衛生の日(健康づくりの日)
家庭、寮で寝具等の日光消毒、ふだん余り手の届かない箇所の清掃を行いましょ。積極的に健康づくりへのアクションを起こしましょ



献血

全国労働衛生週間中の10月4日、本社で定期健康診断と併せて北九州赤十字血液センターからの採血車で献血を行いました。社員及び安全衛生協力会会員11名のご協力をいただき、ありがとうございました。



健康診断・献血

路上清掃

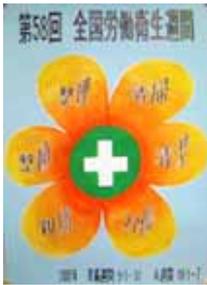
2007/10/1~7

全国労働衛生週間作品結果

標語の部

- 1位 **健康な社員づくりが活力源** 管理部 横山 信之
- 2位 **決めたことみんなで守る 快適職場** 建設部 林 年数
- 3位 **咲かせよう みんなの笑顔で職場の輪** 営業部 清水 敏己
- 佳作 福岡支店 湯下 恵二郎 福岡支店 富安 聖 事務センター 座木 恵子 購買部 田山 幸聖 建設部 松瀬 英克 出展者 53名

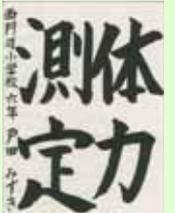
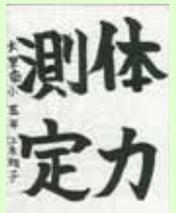
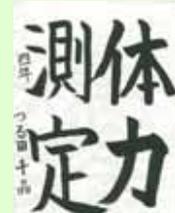
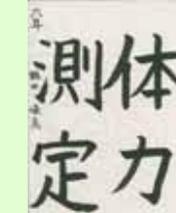
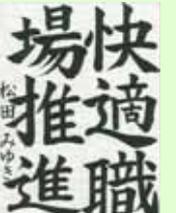
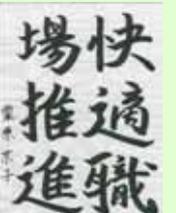
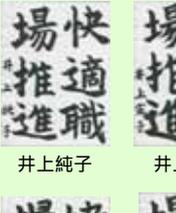
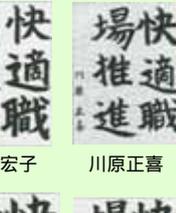
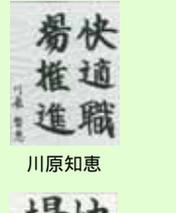
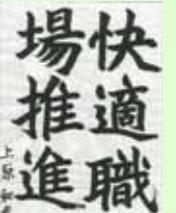
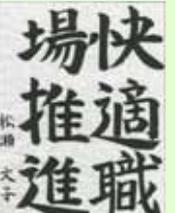
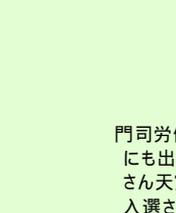
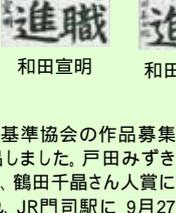
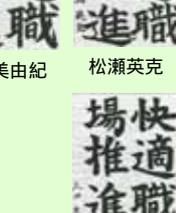
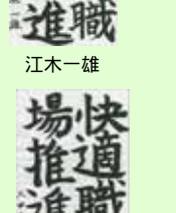
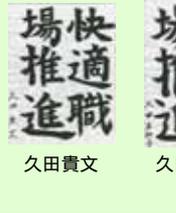
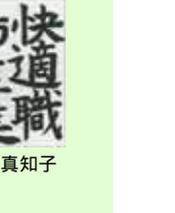
ポスターの部

金賞	銀賞	銅賞	入選	入選	入選	入選
						
建設部 江木一雄	ADD室 上原和彦	社員家族 松瀬文子	社員家族 和田美由紀	建設部 和田宣明	社員家族 久田真知子	建設部 久田貴文

バッチの部

							
金賞 管理部 横山信之	ADD室 豊島和司	ADD室 加藤菜子	建設部 河崎竜市	ADD室 上原和彦	建設部 久田貴文	建設部 松瀬英克	建設部 吉浦隆市
	管理部 萬田恵一	建設部 和田宣明	品質管理室 二階堂茂	建設部 丹羽義忠	建設部 長野雄一	建設部 國本忠史	

習字の部

小学校低学年の部		小学校高学年の部				
	天賞 江木結子		天賞 戸田みずき	地賞 江木翔子	人賞 鶴田千晶	入選 鶴田峻真
一般の部						
	天賞 松田みゆき	地賞 江木加代子	地賞 栗原京子	井上純子	井上宏子	川原正喜
						
	人賞 上原和彦	人賞 松瀬文子		和田宣明	和田美由紀	松瀬英克
						
					久田貴文	久田真知子

門司労働基準協会の作品募集にも出品しました。戸田みずきさん天賞、鶴田千晶さん人賞に入選され、JR門司駅に9月27日～10月7日まで展示されました。

門司港運(株)9号第2倉庫

発注者 門司港運株式会社 様
 設計監理 高藤建設株式会社一級建築士事務所
 工期 平成19年4月9日～8月9日
 規模 鉄骨造平屋建 延床面積 1,650㎡
 工事場所 北九州市



〈完成して一言〉
 腰壁打放仕上の重厚感ある建物
 に仕上がりました。

【建設部 野田】

博多港運(株)通運事務所

発注者 博多港運株式会社 様
 設計監理 高藤建設株式会社福岡支店一級建築士事務所
 工期 平成19年6月15日～10月31日
 規模 鉄骨造2階建 延床面積518.52㎡
 工事場所 福岡市



〈完成して一言〉
 工事期間中は、施主様をはじめJR貨物様並びに近隣事務所の皆様方のご理解と、ご協力を賜り、無事故・無災害で完了する事ができましたことを心より厚くお礼申し上げます。

【福岡支店 安井】

日本通運(株)福岡コンテナ支店事務所

発注者 日本通運株式会社福岡支店 様
 設計監理 日通不動産株式会社福岡支店 様
 工期 平成19年3月6日～9月30日
 規模 鉄骨造2階建 延床面積598.24㎡
 工事場所 福岡市



〈完成して一言〉
 創立70周年おめでとうございます。
 日本貨物鉄道(株)様敷地内での工事でしたが、皆様のご協力により無事完成できました。
 感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

【福岡支店 柴田】

2007/8/5

ミニ・ミニ・トライアスロン

8月5日、国民に海への関心を高めてもらうために北九州海の日協賛会の行事の一環として始まった、「愛港会」主催による“第22回ミニ・ミニ・トライアスロン大会”が門司港で行われました。

当社は、水泳300m・マラソン5km・自転車8kmを6人の駅伝方式で競う「運動不足の人コース」に我社の女子社員の初参加を加え、2チームエントリーし、21チーム中6位・9位と健闘しました。

運動不足の人コースとはいえ、灼熱の太陽が照り付ける中、日頃運動とは無縁の私たちにとってはかなりハードなものでした。



スポーツの秋

バドミントン同好会

今年の6月から健康維持と体力増強のため、社員やその家族、友人が集まってバドミントンをしています。

バドミントンは、軽いラケットでスピード感溢れるゲームが楽しめ、少人数で気軽に出来るため、中高年の人たちを中心に愛好者が増えており、年齢を問わずプレーできるスポーツです。

毎週火曜日と土曜日の午後6時から8時まで門司体育館で行っています。みなさんも気軽に参加してみてください。



リフォーム

CS事業部



キッチン



和室



CSとはCUSTOMER SERVICE (お客様にきめ細かいサービス)を提供する事業部です。どんな小さな工事でもお気軽にご相談ください。熟練したスタッフが素早く対応いたします。

入居者募集

タカフジ・アパートメント

急速に変化するビジネスシーン、フレキシブルに対応する未来型ビル

1階平面図



3階平面図



基準階平面図



特定優良賃貸住宅(特優賃)

北九州市がファミリー向けに優良な賃貸住宅の供給を促進するため、家賃の一部を補助します。

高齢者向け優良賃貸住宅(高優賃)

北九州市が認定した民営の高齢者(満60歳以上)向け賃貸住宅です。収入により北九州市から家賃の補助が受けられます。高齢者の安全を考えて、段差を無くし、手摺を付け緊急時の通報装置を備えています。

高優賃・特優賃の詳細につきましては
北九州市役所 建築都市局 住宅計画課へ
TEL093-582-2592

お問い合わせ

TEL:093-381-0461

高藤建設株式会社

パンフレット

<http://takafuji.parfe.jp/top/tatenpo.pdf>

編集後記

表紙の写真は、タカフジ・アパートメントの屋上から見た夕焼けです。

秋の空は空気が澄み夕焼けが美しく、また日の長かった夏から徐々に日没が早くなっていくため夕焼けをとくに意識しやすく、また賑やかな夏が終わり、静かな秋の訪れを表しているようにも思われます。「夕焼け」は昔から、秋の季語として文学や童謡に多く用いられてきました。その美しい橙色は、何か物悲しく、人の心に浸み入る情景は今も昔も変わらない日本の情緒です。

発行

高藤建設株式会社 高藤昌和
北九州市門司区東新町1-1-30
TEL093-381-0461 FAX093-381-0543
[Http://takafuji.co.jp](http://takafuji.co.jp)

 高藤建設株式会社

